

神戸市民の地域の災害対応力の向上を図ることを目的として、防災福祉コミュニティ等を中心に、「わが家の避難マップ」等を活用した訓練や、避難訓練に合わせた要援護者支援訓練、備蓄物資の輸送訓練等が実施されました。

六甲砂防事務所では、体験型訓練の一つとして、六甲山地における土砂災害と対策について説明する土砂災害講座と、土石流模型実験装置の実演及びパネル展示を行いました。

概要

日時：平成27年7月26日（日）9:00～12:30

場所：高齢者ケアセンターひょうご

主催：神戸市

参加人数：約110名（里山地区防災福祉コミュニティ）



○六甲山地における土砂災害と対策について説明（土砂災害講座）



土砂災害講座

避難所として設けられた高齢者ケアセンターひょうご施設内において、六甲山地の歴史や特徴、過去に発生した災害について紹介しました。また、これまでに実施してきた土砂災害対策について紹介する土砂災害講座を行いました。

平成7年の阪神・淡路大震災による被害とその後の復興対策の取り組みや、今年の台風11号被害と砂防施設による効果について、復興対策前後の写真などを用いて参加者に説明させて頂きました。

○土石流模型実験とパネル展示

屋外では、他機関による煙体験、消化器取扱い訓練、給水訓練と併せて、土石流模型実験装置の実演や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネルを展示しました。

模型実験により砂防えん堤の機能や効果を体験して頂くと共に、展示パネルを通して、土砂災害の実態や砂防事業の取り組みについて理解を深め、地域の災害防災力を高めることができました。



六甲山地の特徴や六甲砂防事務所の取り組みを紹介するパネル展示



土石流模型実験（砂防えん堤の機能と効果の確認）

【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL：078-851-0535

